

## ベトナム・チョーライ病院と筑波大学附属病院との第7回テレカンファレンス

国際連携推進室

平成 27 年 10 月 2 日（金）に筑波大学附属病院と南部ベトナムの拠点病院であるチョーライ病院との間で第 7 回テレカンファレンスが実施されました。今回は現在実施されている平成 27 年度度医療技術等国際展開推進事業の一環としての実施で、これまで長い間協力している心臓血管外科に関するカンファレンスでした。また、ベトナム側からの要望があり今回フェ中央病院が初めてオブザーバー参加となり、九州大学病院を含めた 4 か所を結ぶカンファレンスとなりました。

参加者はチョーライ病院からは心臓血管外科医師など約 10 名、筑波大学附属病院からは心臓血管外科スタッフおよび学生など計約 20 名、九州大学から通信システム支援で 1 名、フェ中央病院から研修担当医師など 3 名が参加しました。チョーライ病院からは妊婦の解離性大動脈瘤の症例、筑波大学附属病院からは弓部大動脈瘤に対する頸部分枝にバイパスを作成してからステントグラフト手術を行う Debranched TEVAR を施行した症例に関する発表があり、それぞれの症例に関して活発な討論が行われました。

今回は初めてベトナム側はチョーライ病院以外の病院である中部のフェ中央病院からの参加があり、技術的な接続は順調でした。そのほかにも参加希望があるため今後いくつかの病院を含めたマルチなテレカンファレンスとして発展していく予定です。



本院心臓血管外科チーム（坂本 裕昭 講師，  
平松祐司 教授，Bui Quoc Thanh 臨床修練  
医師）と秋山 稔 国際連携推進室長



テレカンファレンスの様子